

令和2年度 (2020年度) 令和3年度 (2021年度) 令和4年度 (2022年度) 令和5年度 (2023年度)

# 令和3年度 (2021年度) を振り返ろう!

市民とともに 水道事業を守り育み、未来へ つないでいきます

12月に片山浄水所新施設から給水を開始

豊中市と配水場の共同利用に向けて3月に協定を締結

## 安全

### 基本方針Ⅰ

～安全で安心してできる水道水の供給～

▶ 水道水の高い安全性を維持するために

**直結増圧給水方式**  
直結給水率 72.6%

水道メーター  
加圧形ポンプユニット

**直結直圧給水方式**  
水道メーター 止水栓 配水管

当該年度も水質検査合格!

130項目以上の水質検査を実施

鉛製給水管  
鉛製給水管の解消件数 1,112件

### まとめ

適正な浄水処理及び水質管理を行うとともに、鉛製給水管の取替えや直結給水のPRなどに引き続き、取り組みました。

本市の水質検査が高い信頼性と精度を有することを保証する水道GLP認定について、令和4年1月に、日本水道協会によるサーベイランス(中間審査)が実施され、引き続き認定を維持しています。



## 強靱

### 基本方針Ⅱ

～災害に強く、安定して供給できる水道施設・体制の構築～

▶ 片山浄水所新施設の完成

#### 新施設のポイント

- 安定した浄水処理 片山地下水の水質に最適な膜ろ過方式を採用
- 災害に強い浄水所 取水から浄水・排水処理まで浄水所内で自己完結できる
- 水資源の有効利用 排水処理棟からの排水を浄水処理棟で再処理できる

2021 12.1 供給開始

セラミック膜  
200μm  
鉄・マンガ  
原水  
膜処理イメージ  
膜ろ過したきれいな水

### まとめ

平成28年から取り組んできた片山浄水所水処理施設更新工事が完成し、令和3年12月、新たに「膜ろ過方式」による浄水処理を開始しました。

耐震化した施設や自家発電設備により、災害時においても継続した水づくりが可能となったほか、新しく応急給水栓を設置し、災害時給水拠点としての充実を図るなど、本市の水運用の中核施設に相応しい強靱な浄水所へ生まれ変わりました。



## 持続

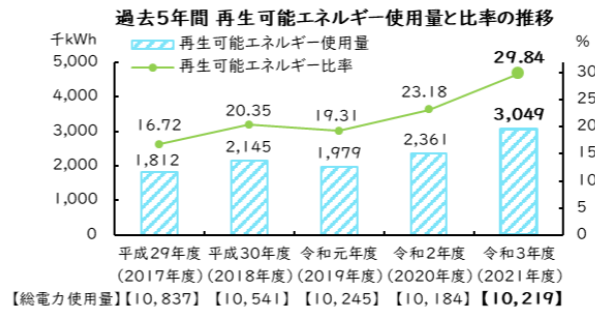
### 基本方針Ⅲ

～将来にわたり持続可能な水道事業の経営～

広域連携の取組



▶ 再生可能エネルギーの活用



### まとめ

土地の貸付けなどの資産の活用や業務委託の範囲拡大により、効率化を図ったほか、水道部庁舎の照明器具のLED化や管路工事においてリサイクル資材を活用するなど、環境負荷低減の取組を進めました。また、水道技術・技能の継承を目指して「現場力向上方針」を策定しました。

▶ 豊中市との配水場の共同化について

豊中市の柿ノ木配水場を共同化し、吹田市の蓮間配水場を廃止することで、効率化を図りました。(令和4年4月)

蓮間配水場の機能停止  
蓮間配水場の一部機能を移転  
吹田市蓮間配水場  
豊中市柿ノ木配水場  
豊中市と協定書を締結  
共同化(第三者委託)

## 地域

### 基本方針Ⅳ

～吹田らしさを活かした市民に身近な水道事業の運営～

広報コンパス5D



▶ 里親ガーデン制度により活動中  
コンセプト

片山浄水所内に設けた植樹帯等付属物を我が子のように育てる。

#### 活動内容

自治会等各種団体のみなさまに、ボランティアで浄水所の一部区画の清掃や緑化等、美化活動にご協力いただいています。



地域と協働し、愛される浄水所づくりを推進

### まとめ

コロナ禍の影響により、大部分のイベントを中止しましたが、状況に応じて片山浄水所新施設見学ツアーなどのイベントを実施しました。また、スマートフォンを用いた電子決済サービスの対象範囲を拡大し、サービスの充実を図ったほか、多岐にわたる問合せに丁寧かつ迅速に対応しました。

▶ 広報戦略「広報コンパス5D」の策定

広報コンパス5D 広報活動の目的と方向性を示し、戦略的に実施する方針

これまで

様々な工夫をしつつも限られた手段で周知



これから

これまでに培ったノウハウを生かし広報方針に基づき手段や内容を変え受け取りやすいPRに

# 未来につなぐ 市民と育む 信頼のすいた水道

吹田市水道部

SUITA Public Water Utility

SPWU

